



---

## NEWS RELEASE

---

平成23年8月11日

### 平成23年度第1四半期報告

フコクしんらい生命保険株式会社（本社：東京都港区白金台3-2-10、社長：大嶋 邦男）の平成23年度第1四半期の業績をお知らせします。

※資料中、「第1四半期累計期間」および「第1四半期会計期間」は「4月1日～6月30日」を表しております。

#### 目 次

1. 主要業績	……	1 頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	……	3 頁
3. 四半期貸借対照表	……	5 頁
4. 四半期損益計算書	……	6 頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	……	8 頁
6. ソルベンシー・マージン比率	……	9 頁
7. 特別勘定の状況	……	10 頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況	……	10 頁
（参考）証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況	……	10 頁

## 1. 主要業績

### (1) 保有契約高及び新契約高

#### ①保有契約高

(単位:千件、億円、%)

区 分	平成23年度第1四半期会計期間末				平成22年度末	
	件 数	前年度末比	金 額	前年度末比	件 数	金 額
個 人 保 険	101	106.3	7,131	102.7	95	6,945
個 人 年 金 保 険	248	105.0	10,126	104.5	236	9,691
個人保険＋個人年金保険	350	105.4	17,257	103.7	332	16,637
団 体 保 険	—	—	4,453	100.7	—	4,423

(注) 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

#### ②新契約高

(単位:千件、億円、%)

平成22年度 第1四半期累計期間	新契約＋転換による純増加		新契約	転換による純増加
	件 数	金 額	金 額	金 額
個 人 保 険	2	163	163	—
個 人 年 金 保 険	24	1,057	1,057	—
個人保険＋個人年金保険	26	1,220	1,220	—
団 体 保 険	—	23	23	—

平成23年度 第1四半期累計期間	新契約＋転換による純増加				新契約		転換による純増加	
	件 数	前年同期比	金 額	前年同期比	金 額	前年同期比	金 額	前年同期比
個 人 保 険	7	308.5	337	205.7	337	205.7	—	—
個 人 年 金 保 険	12	53.3	471	44.6	471	44.6	—	—
個人保険＋個人年金保険	20	76.9	809	66.3	809	66.3	—	—
団 体 保 険	—	—	44	186.5	44	186.5	—	—

(注) 1. 件数は、新契約に転換後契約を加えた数値です。

2. 新契約・転換による純増加の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資です。

### (2) 解約・失効契約高（個人保険＋個人年金保険）

(単位:億円、%)

区 分	平成22年度 第1四半期累計期間	平成23年度 第1四半期累計期間	
		前年同期比	前年同期比
解約・失効契約高	164	145	88.8
解約・失効率	1.46	0.88	△ 0.58

(注) 1. 失効後復活契約を失効と相殺せずに算出しています。

2. 解約・失効率の前年同期比には増減ポイントを記載しています。

### (3) 年換算保険料

#### ①保有契約

(単位:百万円、%)

区 分	平成23年度 第1四半期会計期間末		平成22年度末
		前年度末比	
個 人 保 険	14,881	109.7	13,566
個 人 年 金 保 険	90,024	104.7	85,993
合 計	104,905	105.4	99,560
うち医療保障・生前給付保障等	1,729	100.7	1,717

#### ②新契約

(単位:百万円、%)

区 分	平成22年度 第1四半期累計期間	平成23年度 第1四半期累計期間	
			前年同期比
個 人 保 険	510	1,532	300.3
個 人 年 金 保 険	9,589	4,349	45.4
合 計	10,099	5,882	58.2
うち医療保障・生前給付保障等	14	59	402.3

(注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。

2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

### (4) 主要収支項目

(単位:百万円、%)

区 分	平成22年度 第1四半期累計期間	平成23年度 第1四半期累計期間	
			前年同期比
保 険 料 等 収 入	106,970	69,203	64.7
資 産 運 用 収 益	2,353	4,271	181.5
保 険 金 等 支 払 金	3,002	5,098	169.8
資 産 運 用 費 用	2	3	132.0
経 常 利 益	776	1,184	152.5
契 約 者 配 当 準 備 金 繰 入 額	92	102	111.0
四 半 期 純 利 益	464	642	138.2

### (5) 総資産

(単位:百万円、%)

区 分	平成23年度 第1四半期会計期間末		平成22年度末
		前年度末比	
総 資 産	1,091,309	107.8	1,012,396

## 2. 資産運用の実績（一般勘定）

### （1）資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	平成23年度 第1四半期会計期間末		平成22年度末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現預金・コールローン	49,955	4.6	71,957	7.1
買 現 先 勘 定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—	—	—
買 入 金 銭 債 権	—	—	—	—
商 品 有 価 証 券	—	—	—	—
金 銭 の 信 託	—	—	—	—
有 価 証 券	1,031,859	94.6	930,250	91.9
公 社 債	1,031,205	94.5	929,578	91.8
株 式	474	0.0	488	0.0
外 国 証 券	—	—	—	—
公 社 債	—	—	—	—
株 式 等	—	—	—	—
そ の 他 の 証 券	179	0.0	184	0.0
貸 付 金	2,869	0.3	2,877	0.3
不 動 産	40	0.0	41	0.0
繰 延 税 金 資 産	511	0.0	1,221	0.1
そ の 他	6,071	0.6	6,047	0.6
貸 倒 引 当 金	△ 0	△ 0.0	△ 0	△ 0.0
合 計	1,091,309	100.0	1,012,396	100.0
うち外貨建資産	—	—	—	—

（注）「不動産」については土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しております。

(2) 有価証券の時価情報 (売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位:百万円)

区 分	平成23年度第1四半期会計期間末					平成22年度末				
	帳簿価額	時 価	差損益			帳簿価額	時 価	差損益		
				差益	差損				差益	差損
満期保有目的の債券	272,426	275,284	2,857	5,888	3,030	257,937	254,652	△ 3,284	3,293	6,577
責任準備金対応債券	679,403	690,726	11,322	16,311	4,988	618,600	619,347	746	7,258	6,511
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の有価証券	78,603	80,029	1,426	1,722	295	53,197	53,713	515	940	425
公 社 債	77,953	79,375	1,421	1,660	238	52,548	53,040	492	864	372
株 式 等	493	474	△ 18	38	56	493	488	△ 5	47	52
外 国 証 券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
公 社 債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
株 式 等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	156	179	23	23	—	156	184	28	28	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	1,030,433	1,046,040	15,607	23,922	8,314	929,735	927,713	△ 2,022	11,492	13,514
公 社 債	1,029,783	1,045,386	15,602	23,860	8,258	929,086	927,040	△ 2,045	11,416	13,462
株 式 等	493	474	△ 18	38	56	493	488	△ 5	47	52
外 国 証 券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
公 社 債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
株 式 等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	156	179	23	23	—	156	184	28	28	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。

・時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位:百万円)

区 分	平成23年度 第1四半期会計期間末	平成22年度末
満 期 保 有 目 的 の 債 券	—	—
非 上 場 外 国 債 券	—	—
そ の 他	—	—
責 任 準 備 金 対 応 債 券	—	—
子 会 社 ・ 関 連 会 社 株 式	—	—
そ の 他 有 価 証 券	—	—
非上場国内株式(店頭売買株式を除く)	—	—
非上場外国株式(店頭売買株式を除く)	—	—
非 上 場 外 国 債 券	—	—
そ の 他	—	—
合 計	—	—

(3) 金銭の信託の時価情報

該当ありません。

### 3. 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

科目	期別	平成23年度 第1四半期会計期間末 (平成23年6月30日現在)	平成22年度末 要約貸借対照表 (平成23年3月31日現在)
		金額	金額
(資産の部)			
現金及び預貯金		49,955	71,957
有価証券		1,031,859	930,250
(うち国債)	(	545,891	504,563)
(うち地方債)	(	232,698	206,082)
(うち社債)	(	252,615	218,932)
(うち株式)	(	474	488)
貸付金		2,869	2,877
保険約款貸付		2,869	2,877
有形固定資産		87	87
無形固定資産		1,895	1,937
代理店貸		4	4
再保険貸		10	4
その他の資産		4,114	4,054
繰延税金資産		511	1,221
貸倒引当金		△ 0	△ 0
資産の部合計		1,091,309	1,012,396
(負債の部)			
保険契約準備金		1,049,886	985,990
支払準備金		1,548	1,739
責任準備金		1,047,825	983,596
契約者配当準備金		512	654
代理店借		801	1,685
再保険借		9	14
その他の負債		7,649	4,021
未払法人税等		7	884
リース債務		990	1,045
資産除去債務		2	2
その他の負債		6,648	2,088
退職給付引当金		10	8
特別法上の準備金		484	433
価格変動準備金		484	433
負債の部合計		1,058,841	992,152
(純資産の部)			
資本金		20,499	15,000
資本剰余金		10,499	5,000
資本準備金		10,499	5,000
利益剰余金		557	△ 84
その他利益剰余金		557	△ 84
繰越利益剰余金		557	△ 84
株主資本合計		31,557	19,915
その他有価証券評価差額金		910	328
評価・換算差額等合計		910	328
純資産の部合計		32,467	20,243
負債及び純資産の部合計		1,091,309	1,012,396

#### 4. 四半期損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	平成22年度 第1四半期累計期間 (平成22年 4月 1日から 平成22年 6月30日まで)	平成23年度 第1四半期累計期間 (平成23年 4月 1日から 平成23年 6月30日まで)
		金額	金額
経 常 収 益		109,472	73,742
保 険 料 等 収 入		106,970	69,203
(うち保険料)		( 106,895 )	( 69,138 )
資 産 運 用 収 益		2,353	4,271
(うち利息及び配当金等収入)		( 2,353 )	( 4,131 )
(うち有価証券売却益)		( 0 )	( 140 )
そ の 他 経 常 収 益		148	267
経 常 費 用		108,695	72,558
保 険 金 等 支 払 金		3,002	5,098
(うち保険金)		( 467 )	( 548 )
(うち年金)		( 27 )	( 34 )
(うち給付金)		( 698 )	( 1,439 )
(うち解約返戻金)		( 1,734 )	( 2,966 )
(うちその他返戻金)		( 28 )	( 71 )
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		100,941	64,228
責 任 準 備 金 繰 入 額		100,941	64,228
契 約 者 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		0	0
資 産 運 用 費 用		2	3
(うち支払利息)		( 2 )	( 3 )
事 業 費		4,115	2,706
そ の 他 経 常 費 用		632	520
経 常 利 益		776	1,184
特 別 損 失		29	52
固 定 資 産 等 処 分 損		—	0
特 別 法 上 の 準 備 金 繰 入 額		28	51
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		28	51
そ の 他 特 別 損 失		0	—
契 約 者 配 当 準 備 金 繰 入 額		92	102
税 引 前 四 半 期 純 利 益		655	1,029
法 人 税 及 び 住 民 税		99	7
法 人 税 等 調 整 額		90	380
法 人 税 等 合 計		190	387
四 半 期 純 利 益		464	642

## 注記事項

(四半期貸借対照表関係及び株主資本等変動計算書関係)

平成23年度第1四半期会計期間末	
1. 会計上の変更	
<p>当社における、事業費に係る消費税及び地方消費税の処理は、従来、税込方式によっておりましたが、新会計システムの導入を機に親会社との会計処理の統一を図るため、当第1四半期累計期間から税抜方式へ変更しました。当該会計方針の変更は遡及適用され、前第1四半期累計期間については遡及適用後の財務諸表となっております。</p> <p>この結果、遡及適用を行う前と比べて、前第1四半期累計期間の損益計算書は、事業費が185百万円減少し、税金が185百万円増加しております。なお、これによる経常利益及び税引前四半期純利益への影響はありません。</p> <p>当第1四半期累計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。</p>	
2. 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。	
イ. 当期首残高	654百万円
ロ. 当第1四半期累計期間契約者配当金支払額	244百万円
ハ. 利息による増加等	0百万円
ニ. 契約者配当準備金繰入額	102百万円
ホ. 当第1四半期会計期間末現在高	512百万円
3. 株主資本の金額の著しい変動	
<p>当社は、平成23年5月25日を払込期日とし、富国生命保険相互会社他から第三者割当増資の払い込みを受けました。この結果、当第1四半期累計期間において資本金が5,499百万円、資本準備金が5,499百万円増加し、当第1四半期会計期間末において資本金が20,499百万円、資本準備金が10,499百万円となっております。</p>	

(四半期損益計算書関係)

平成23年度第1四半期累計期間
1. 1株当たり四半期純利益は1,390円39銭であります。



## 5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	平成22年度 第1四半期累計期間	平成23年度 第1四半期累計期間
基礎利益 A	811	1,075
キャピタル収益	0	140
金銭の信託運用益	—	—
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	0	140
金融派生商品収益	—	—
為替差益	—	—
その他キャピタル収益	—	—
キャピタル費用	—	—
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	—	—
有価証券評価損	—	—
金融派生商品費用	—	—
為替差損	—	—
その他キャピタル費用	—	—
キャピタル損益 B	0	140
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	812	1,216
臨時収益	—	—
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	—
個別貸倒引当金戻入額	—	—
その他臨時収益	—	—
臨時費用	35	32
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	35	32
個別貸倒引当金繰入額	0	0
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	—	—
臨時損益 C	△ 35	△ 32
経常利益 A+B+C	776	1,184

〈参考〉基礎利益の内訳（三利源）

（単位：百万円）

区 分	平成22年度 第1四半期累計期間	平成23年度 第1四半期累計期間
基礎利益(①+②+③)	811	1,075
① 費差損益	△ 13	108
② 危険差損益	361	445
③ 利差損益	463	521

- (注) 1. 「費差損益」は想定した事業費と実際に支出した事業費等の額との差から生じる利益(△は損)です。  
 2. 「危険差損益」は想定した保険金・給付金と実際に発生した支払額との差から生じる利益(△は損)です。  
 3. 「利差損益」は想定した運用収益と実際の運用収益との差から生じる利益(△は逆ざや)です。

## 6. ソルベンシー・マージン比率

(単位:百万円)

項 目	平成23年度 第1四半期会計期間末	平成22年度末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	37,649	24,872
資本金等	31,545	19,915
価格変動準備金	484	433
危険準備金	1,251	1,218
一般貸倒引当金	0	0
その他有価証券の評価差額×90%(マイナスの場合100%)	1,284	463
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	2,496	2,571
負債性資本調達手段等	—	—
控除項目	—	—
その他	587	270
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	7,712	7,199
保険リスク相当額 R1	610	609
第三分野保険の保険リスク相当額 R8	119	123
予定利率リスク相当額 R2	179	171
資産運用リスク相当額 R3	7,332	6,759
経営管理リスク相当額 R4	164	229
最低保証リスク相当額 R7	—	—
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	976.3%	690.9%

(注) 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条、平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。

(参考) 新基準によるソルベンシー・マージン比率

(単位:百万円)

項目	平成23年度 第1四半期会計期間末	平成22年度末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	37,420	24,644
資本金等	31,545	19,915
価格変動準備金	484	433
危険準備金	1,251	1,218
一般貸倒引当金	0	0
その他有価証券の評価差額×90%(マイナスの場合100%)	1,284	463
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	2,496	2,571
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	—	—
その他	358	42
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	10,929	9,905
保険リスク相当額 R1	610	609
第三分野保険の保険リスク相当額 R8	119	123
予定利率リスク相当額 R2	319	310
資産運用リスク相当額 R3	10,357	9,258
経営管理リスク相当額 R4	228	309
最低保証リスク相当額 R7	—	—
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	684.7%	497.5%

(注) 平成22年内閣府令第23号、平成22年金融庁告示第48号により、ソルベンシー・マージン総額及びリスクの合計額の算出基準について一部変更(マージン算入の厳格化、リスク計測の厳格化・精緻化等)がなされております。当該変更は平成23年度末から適用されます。上記は、仮に当該変更を平成22年度末及び平成23年度第1四半期会計期間末に適用したと仮定した場合の数値です。

7. 特別勘定の状況

該当ありません。

8. 保険会社及びその子会社等の状況

該当ありません。

<参考>証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況

該当ありません。